

議案第1号

令和4年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会 事業報告について

社会福祉法人愛川町社会福祉協議会定款第39条第2項の規定により、令和4年度事業報告について評議員会の承認を求める。

令和5年6月1日提出

社会福祉法人愛川町社会福祉協議会
会 長 萩 原 庸 元

本協議会は、住民参加による福祉活動の中核として、関係行政機関、地域住民等と協力のうえ、民間社会福祉団体としての特質を生かしつつ、『住民総参加によるふれあいのまちづくり』を目標に、概ね次のような事業を行った。

事業の概要

地域福祉・在宅福祉の総合化に向けて

1. 福祉問題・福祉動向等の把握に向けて

(1) 福祉総合相談の実施

福祉に関する総合相談に対応した。

◆相談件数（対象者別）

（単位：件）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
高 齢	12	22	18	10	13	8	14	10	13	14	7	12	153
障 が い	1	6	8	4	6	3	3	6	6	3	5	1	52
傷 病	2	4	3	1	2	5	4	0	1	1	0	1	24
子 育 て	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3
ひ と り 親	0	0	1	1	0	1	2	0	0	11	0	0	16
低 所 得	1	15	11	6	7	6	10	6	10	18	14	14	118
一 般	7	9	8	10	3	3	5	11	8	0	7	6	77
合 計	23	56	51	32	31	26	38	33	39	47	33	34	443

◆相談件数（内容別）

（単位：件）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
介護保険制度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
障がい福祉制度	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	3
福祉サービス・事業	2	14	21	9	15	16	17	15	13	21	6	16	165
ボランティア	11	14	11	10	7	6	7	5	2	2	5	3	83
寄 附	0	0	2	3	0	0	0	2	6	4	2	1	20
権 利 擁 護	0	2	3	2	0	1	0	3	2	1	1	1	16
福 祉 機 器	0	4	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	6
貸 付	1	13	5	1	4	3	4	2	9	10	12	7	71
苦 情	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
そ の 他	6	5	1	7	4	0	5	5	7	5	6	5	56
合 計	21	53	44	32	30	26	35	32	39	45	33	33	423

・権利擁護相談事業の実施

成年後見制度や遺言の活用、高齢者を狙った消費者被害等に対する専門的なアドバイスを目的に相談会を開催した。

成年後見 16 件 遺言 3 件

(2)福祉情報の集約化

- ・関連行政機関及び関連団体との連携、協力体制の推進
各種委員会へ委員を派遣した。

○愛川町シルバー人材センター理事会

○愛川町男女共同参画基本計画推進委員会

○愛川町介護保険・地域包括支援センター運営審議会

○愛川町福祉のまちづくり推進委員会

(3)各種計画の推進

- ・第4次地域福祉計画・地域福祉活動計画および第6次社協活動計画の進行管理
愛川町との協働体制により、町福祉支援課等との合同事務局による地域福祉計画・地域福祉活動計画の一体的な進行管理を行い、理事会において社協活動計画の進行管理を行った。

○第1回愛川町福祉のまちづくり推進委員会

期 日 2月27日

場 所 書面開催

内 容 計画の進捗状況について等

○計画関連調整会議（理事会）

期 日 7月8日

場 所 町福祉センター

2. 福祉の理解と活動の周知に向けて

(1) 広報・情報提供活動

- ・社会福祉協議会事業の紹介及び福祉意識の高揚を図るため、広報紙を発行した。

○社協あいかわ（第 130 号、131 号） 年 2 回発行

○社協あいかわお知らせ版（No.113～No.115） 年 3 回発行

- ・情報化推進事業

社協ホームページを随時更新した。

- ・障がい者・高齢者 I C T 教室（スマホ相談会）

シニア世代でもスマートフォンを活用し、インターネットを通じて、誰でも身近に様々な情報が入手できる利便性を実感している方が増えている一方で、操作に不安があることで活用できていない方も多いスマートフォンについて、気軽に相談でき、さらなる活用をしていただけることを目的に相談会を開催した。

期 日 10 月 26 日

場 所 町福祉センター

講 師 P C ビギナーズ

参加者 7 名

(2) 地域福祉推進・啓発活動

- ・福祉の月の設定

だれもが住みよい福祉社会を実現するため、福祉の月を設定し、啓発活動を行った。（主唱 愛川町・社協）

○愛川町福祉表彰式 10 月 29 日 町役場 4 階会議室

◆社会福祉協議会会長表彰（敬称略）

〔福祉功労表彰〕

大貫洋 渡邊基 内藤慶 河内一弘 中屋洋平 新井京子 奈良優弥 伊藤俊司 渡邊晃二 鴨下充 下田稔 泰江千亜紀 下鳥正人 河内晴子 熊谷直丈 日本ゴルフ場企画(株)相模野カントリー倶楽部 日本発条労働組合厚木支部 国際ソロプチミスト愛川 三菱ふそう労働組合本社支部

〔善行者表彰〕

畑中明美 五味渕アイ子 見代和男 山田カヅ子 あいかわ町災害ボランティアネットワーク 社団法人神奈川県信用組合協会・株式会社オリエントコーポレーション・相愛信用組合 愛甲商工会 株式会社スーパーアルプス

- ・あいかわ福祉のひろば事業

○わいわいスペース 10 月 23 日 健康プラザ北側

わいわいスペース実行委員会（ボラ連主管）を設け、内容を検討し、ボラン

ティアグループの紹介、啓発品の配布を行った。

- ・福祉講演会

町民の福祉意識の高揚を図るため、福祉講演会を開催した。

期 日 2 月 11 日
場 所 町文化会館
講 師 木原 実（気象予報士・防災士）
演 題 「天と地と」自然災害に備える！
参加者 100 名

- ・ふれあい広場

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

第 1 回実行委員会 期 日 6 月 22 日
第 2 回実行委員会 期 日 7 月 27 日

- ・「“愛川の底力” 住民委員会」の設置

地域住民相互による支えあい活動のネットワーク化を図り、地域住民自身が主体となった活動の仕組みを作ることを目的に組織化し、地域福祉についての協議の場として設置。

第 1 回 “愛川の底力” 住民委員会

期 日 6 月 27 日

内 容 コロナ禍での生活、情報交換、ボランティア活動について等

第 2 回 “愛川の底力” 住民委員会

期 日 3 月 8 日

内 容 地域の活動について等

- ・地域ふくしサポーター養成講座

地域の中に地域福祉推進の核となる人材を養成することを目的位に、地域福祉サポーター養成講座を開催した。（延べ参加者数 35 名）

（第 1 回）

期 日 3 月 7 日

場 所 町福祉センター

内 容 「みんながいきいきと暮らせる愛川町へ

～支えあう地域づくりの必要性～」

講 師 横浜創英大学こども教育学部幼児教育学科 平野 友康 氏

参加者 17 名

（第 2 回）

期 日 3 月 13 日

場 所 町福祉センター

内 容 「制度を知ろう ～高齢者福祉制度～」
「制度を知ろう ～障がい者福祉制度～」
「地域でのボランティア活動を知ろう」

参加者 18 名

・プラスプーンリサイクルプロジェクト

プラスチック資源の循環促進のため、「ふれあいショップ希望」においてプラスチックスプーンの自主回収に取り組むとともにプラスチックゴミの廃棄抑制に向けた啓発を行った。また、自主回収したプラスチックスプーンの再資源化にあたり、町内の就労継続支援A型事業所及び企業と連携を図った。

(3) 福祉教育推進・支援事業

・出前講座や「やさしさを育む教室」の実施

- 県立愛川高等学校 1 年生 認知症サポーター養成講座
- 愛川町民生委員・児童委員協議会高齢者福祉部会 介護保険制度の概要
- 第一生命厚木支社愛川営業オフィス 認知症サポーター養成講座
- 愛川町役場職員 認知症サポーター養成講座
- 総合的学習等への協力

愛川東中学校 （手話体験指導） 2 学年 12 月 6 日、7 日

中津第二小学校（手話体験指導） 1 学年、3 学年 1 月 24 日

・福祉教育活動助成事業

学校教育の一環として福祉への理解と関心を高める福祉教育活動に対し助成を行った。

- 小学校 6 校、中学校 3 校、高等学校 1 校に助成

・「職場体験」、「総合的な学習の時間」への協力

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

・福祉教育連絡協議会の開催

期 日 8 月 23 日(火) 場 所 町福祉センター

町内小中高校 10 校、教育委員会指導室、福祉支援課、ボランティア

出席者 20 名

(4) 研修事業

・福祉職従事者研修会事業の開催

町内の施設やNPO、サービス提供事業所などの職員等を対象に、福祉関係者の資質向上を図ることを目的に、福祉に関する映画のオンライン上映の方法で開催した。

期 日 3月22日から3月28日
(期間内であればいつでも視聴可能)
内 容 映画「こどもかいぎ」
申込者 21名

(5) 介護職の魅力PR推進事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(6) その他

古切手等の収集活動

福祉図書資料の提供

ビデオライブラリー貸し出し事業

3. 関係機関・団体・施設等との連携に向けて

(1) 連携団体

- ・各種団体等会議への出席及び関連機関との協力

民生委員児童委員並びに福祉団体等との連携を深めるため、各種会議に出席し情報把握に努めた。

また、地方公共団体等と常に連絡を密にし、民間団体としての特性を生かしつつ、その実施する福祉施策に協力した。

- ・福祉団体合同賀詞交歓会

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

- ・共同募金運動の推進

共同募金会団体事務並びに共同募金運動の推進に努めた。

○10月1日～31日 赤い羽根募金 募金額 2,709,321円

○12月1日～31日 年末たすけあい募金 募金額 3,124,654円

- ・町民活動サポートセンターとの連携

町民活動サポートセンターとボランティアセンターとで連絡・協調を図った。

(2) 助成事業

- ・地域福祉ふれあい助成事業（行政区）

各行政区での福祉活動を促進するため、福祉活動事業費の助成を行った。

- ・福祉団体等助成事業

福祉団体、老人クラブ連合会、高齢者サロン等の福祉活動を促進するため活動

費の助成を行った。

12 団体

(3) 社会福祉法人等代表者会議の開催

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

4. 活動の担い手の開拓・組織化に向けて

(1) ボランティアの開拓と組織化（ボランティア育成）

・次世代を担うボランティア育成事業

中学生・高校生ボランティア体験学習、研修会

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

・ボランティア相談会

随時、窓口相談により対応した。

・災害ボランティアコーディネーター養成講座

災害発生後、復旧、復興に向けて参集したボランティアの調整をする『災害ボランティアセンター』の設置、運営には、地域の力が必要不可欠なため、調整、運営等の役割を担う災害ボランティアコーディネーターの育成を図ることを目的に講座を開催した。

期 日 1 月 28 日

場 所 町農村環境改善センター

参加者 60 名

・ボランティアのつどい

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

・ZOOM の使い方講座

町内でボランティア活動を行っている方を対象に、オンラインミーティングソフト『ZOOM』の使い方に関する情報、知識を提供し、活動の幅を広げる一助となる講座を開催した。

期 日 10 月 3 日 場 所 町福祉センター

参加者 9 名

・男性のボランティア養成講座

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(2) ボランティア活動等への援助

- ・ボランティアグループ等への助成

ボランティア活動、当事者等団体の活動に協力、助成を行った。

ボランティア団体等 9 団体

愛川町食生活改善推進団体味彩会 愛川町録音ボランティアグループかえでの会 愛川レクリエーションクラブ マジック愛川クラブ 愛川町点訳友の会 あシボ 傾聴ボランティアなごみ あいかわ町災害ボランティアネットワーク 福寿草の会

- ・ボランティア連絡協議会への協力

ボランティア連絡協議会の活動・事業等に対し、協力・助成を行った。

(3) 災害ボランティアセンター

- ・災害ボランティアセンター設置運営訓練

災害ボランティアセンターの立ち上げ、運営の方法等について、より実践的な訓練を行うとともに、あわせて災害ボランティアセンター設置運営マニュアルの検証を行った。(愛川町防災訓練の一環として実施)

期 日 8 月 28 日

参加者 職員 8 名

- ・災害ボランティア交通費助成事業

0 件

- ・災害復興支援事業

災害ボランティアセンター等の災害支援情報の提供を行うとともに、継続する各種義援金等の案内・受付を行った。

- ・災害備蓄品の整備

災害に備えるため 100 名程度 1 日分の災害備蓄品の整備を行った。(飲料水、総菜缶等)

(4) その他

- ・ボランティア情報紙の発行

- ・ボランティアグループ（かえでの会）との協働事業

録音テープ作成

「広報あいかわ」「社協あいかわ」「議会だより」等の定期刊行物について延べ 55 種類作成した。

- ・地域福祉活動、募金活動等の行事に行政区役員の協力を得た。

- ・ボランティア登録及び相談活動を実施した。

ボランティア登録者数 個人 6 名、団体 12 団体

- ・全国社会福祉協議会会長表彰（敬称略）
〔社協・民間社会福祉団体功労〕 清田千津子
- ・神奈川県知事表彰（敬称略）
〔社会福祉関係者等表彰〕 村中修
- ・神奈川県社会福祉協議会会長感謝（敬称略）
〔ボランティア功労者〕 佐藤淳子 中瀬洋子 柳川秋子 柳川正
- ・神奈川県社会福祉協議会会長表彰（敬称略）
〔永年勤続功労者〕 古江一也 村上康恵
- ・神奈川県共同募金会会長感謝（敬称略）
〔共同募金運動功労者〕 諏訪部信 井上貴夫 千田昭博
- ・メールボックスの設置
福祉センター1階ロビーにボランティアグループ等の連絡用ボックスを設置し、活動の利便を図った。
- ・福祉体験機器の貸し出し
福祉教育やボランティア活動などで活用していただくため、車椅子、盲人用白杖、アイマスクなどを整備し貸し出しを行った。

5. 援護サービス活動の充実に向けて

- ・成年学級の開催
レクリエーションや創作活動、料理教室などの社会体験等を通じ、余暇活動の充実や参加者相互の交流を図ることを目的に、成年学級を開催するため、開校式を実施したが、その後は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。
開講式（7月23日）
- ・肢体不自由児日常介助物品支給事業
体幹等に著しい障がいを有し、常時介護者の介護を必要とする18歳未満の肢体不自由児に対し、障がい児福祉の増進を図ることを目的に、日常介助物品購入費を支給した。
支給者数 4件
支給物品 紙おむつ等
- ・ふれあいショップ希望運営における共生社会実現の取り組み
障がい者に対する就労訓練の場を提供し、地域社会の一員であることを発信することにより「ともに生きる社会」の実現を推進するため、福祉センター1階で売店「ふれあいショップ希望」を運営した。
- ・重度心身障害者等移送サービス事業（受託事業）
障がい者の積極的な社会参加を促進するため、通院等の移送援助を行った。

◆移送サービス件数

(単位:人)

区 分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利 用 者		4	9	11	13	10	10	9	13	17	15	17	13	141
介 護 者		4	6	9	9	6	8	7	11	13	13	15	12	113
利用目的	通 院	4	9	10	13	10	10	9	13	13	15	17	13	136
	各種手続き	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	施設入退所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	1	0	0	0	0	0	4	0	0	0	5
		送迎				迎車				待機				
回 数		141 回				3 回				98 回				
距 離 ・ 時 間		1,702 km				11 km				151.0 時間				
障がい等利用区分（重複含む）														
		身障			要介護			要支援			その他			
延べ利用者数		64			128			1			0			
利用種別区分														
		車椅子			寝台			その他			合計			
延べ利用者数		141			0			0			141			

・障がい児サロン事業

特別支援学校等に通う小中学生の児童生徒を対象に、夏休み・春休み期間中の在宅生活における介護者の負担軽減、当事者同士の仲間づくりを目的に開催した。

【夏休み】

- ・期間 7月22日から8月31日までの夏休み期間
(毎週月、水、金曜日 全18日間)
- ・場所 福祉センター3階会議室
- ・参加利用者数 7名 【内訳】小学生4名 中学生3名
延べ利用者数 77名
- ・従事スタッフ スタッフ5名(延べ35名)
ボランティア5名(延べ17名)

【春休み】

- ・期間 3月27日から4月3日までの春休み期間
(毎週月、水、金曜日 全4日間)
- ・場所 福祉センター3階会議室
- ・参加利用者数 7名 【内訳】小学生4名 中学生3名
延べ利用者数 24名
- ・従事スタッフ スタッフ3名(延べ7名)
ボランティア3名(延べ6名)

(2) 高齢者福祉

- ・福祉機器貸与事業(特殊ベッド、車いす等)

介護に必要な福祉機器を貸与し、本人や介護者の利便を図った。

◆福祉機器貸与件数

(単位:件)

品 名			4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月	計
申 請	特 殊 ベ ッ ド		0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	エアーマット		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	車 椅 子	新規	2	5	2	2	3	3	2	10	7	0	2	7	45
		継続	2	1	2	1	3	3	2	1	7	0	1	7	30
	そ の 他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
返 却	特 殊 ベ ッ ド		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	エアーマット		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	車 椅 子		0	4	4	3	2	3	3	7	7	4	1	2	40
	そ の 他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

・理髪サービス事業

衛生上理髪する必要がある寝たきり高齢者等に対し、町内理髪店の協力を得て自宅に出張し、理髪サービス事業を実施した。

理髪サービス実施件数 7件

・虚弱高齢者等ミニデイサービス事業(受託事業)

在宅の虚弱な高齢者等に対し、生活の助長、社会的孤立感の解消、心身の維持向上等を図り、その家族の身体的・精神的な負担の軽減を図ることを目的にデイサービス事業を実施した。

実施場所：半原老人福祉センター（毎週水曜日）

高峰老人福祉センター（毎週金曜日）

◆実施回数

(単位:回)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実施回数	8	7	9	9	9	8	8	8	8	8	8	10	100

◆月別利用者数

(単位:人)

利 用 者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
高齢・虚弱な者	80	64	87	82	72	68	67	71	69	68	59	79	866
認知症及び 認知症傾向	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の疾病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	80	64	87	82	72	68	67	71	69	68	59	79	866

◆ミニデイサービス従事者数

(単位:人)

従事者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
看護師	8	7	9	9	9	8	8	8	8	8	8	10	100
介助員	40	40	45	43	44	38	40	39	40	39	35	50	493
ボランティア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
運転手	15	13	16	15	17	13	12	15	15	13	13	15	172
社協	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	63	60	70	67	70	59	60	62	63	60	56	75	765

◆サービス別利用者数

(単位:人)

サービス	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
生活指導	80	64	87	82	72	68	67	71	69	68	59	79	866
日常動作訓練	80	64	87	82	72	68	67	71	69	68	59	79	866
レクリエーション	80	64	87	82	72	68	67	71	69	68	59	79	866
健康チェック	80	64	87	82	72	68	67	71	69	68	59	79	866
給食	73	58	75	79	68	63	65	70	69	68	59	79	826
送迎	80	64	87	82	72	68	67	71	69	68	59	79	866
介護予防サービス	80	64	87	82	72	68	67	71	69	68	59	79	866
その他	0	0	0	12	5	0	16	17	17	5	37	18	127

・ひとり暮らし高齢者等訪問給食サービス事業（受託事業）

虚弱なひとり暮らし高齢者等に対し、健康管理、孤独感の解消、安否の確認などを目的に、週3回の訪問給食サービスを行った。

◆配食回数（毎週月・水・金曜日）

(単位:回)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
配食回数	13	12	13	13	14	13	13	13	12	12	12	14	54週 154回

◆月別配食数

(単位:食)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	対象(人)
ひとり暮らし高齢者	413	380	423	423	473	483	508	489	464	450	427	536	5,469	70
高齢者世帯	145	148	149	129	127	124	121	116	106	98	98	113	1,474	16
身体障がい者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
知的障がい者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第2号被保険者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	7	12	12	11	14	56	1
小計	558	528	572	552	600	607	629	612	582	560	536	663	6,999	87
検食	ホーム	13	12	13	13	13	13	13	12	12	12	14	154	-
	社協	1	0	0	0	1	2	0	0	1	0	0	6	-
合計	572	540	585	565	615	622	642	625	595	572	549	677	7,159	87

◆配食従事者数

(単位:人)

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月	計	登録者
配食協力員	75	69	73	65	69	70	70	73	64	63	61	79	831	10
社 協 対 応	7	7	9	16	17	11	11	10	12	14	14	9	137	-
合 計	82	76	82	81	86	81	81	83	76	77	75	88	968	10

・福祉機器の紹介

福祉用具専門相談員の資格を取得した職員が福祉機器の紹介を行った。

・高齢者サロン活動支援事業

町内において地域住民により自発的に発足した高齢者サロン 9 団体の連携を図ることを目的に連絡会を開催した。

連絡会 8 月 30 日

場 所 町福祉センター

・介護保険事業への協力・支援（ケアプラン自己作成支援事業など）

介護者等の支援を目的にケアプランの自己作成方法等の助言を行った。

ケアプラン自己作成支援件数 12 件

・いきいき生活応援事業（エンディングノートの配布と普及など）

これまでの自分の人生を振り返り、今後の生き方や暮らし方を考えるきっかけとなるよう、エンディングノートの配布を行った。

配布冊数 174 冊

わたしのこれからノート（エンディングノート）書き方教室の実施

期 日 2 月 22 日

場 所 町福祉センター

参加者 4 名

・あたまの体操教室の開催

6 ヶ月間にわたり専用教材を使用し、認知症の予防に取り組む教室を開催した。

期 間 令和 4 年 9 月から令和 5 年 2 月までの 6 ヶ月間

学習者 10 名

・高齢者・障がい者暮らしサポート事業（ひとり暮らし高齢者安否確認事業）

在宅のひとり暮らし高齢者に対し、安否の確認、健康状態及び生活状況を確認するとともに孤独感の解消を図り、高齢者福祉の向上を図ることを目的に定期的な電話掛けを行った。

お元気ですかコール利用登録者数 2 名

・住民参加型送迎サービス事業（愛川お助け便）

高齢等により、移動が困難な方の積極的な社会参加を促進するため、行事への参加、病院への通院等の移送援助（セダン型車両）を運転協力会員と共に行った。

運転協力会員登録 7名 延べ活動回数 291回

◆送迎サービス件数

（単位：人）

区 分		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月	計
利 用 者		14	11	17	18	16	19	18	13	19	16	17	18	196
介 護 者		11	7	7	7	5	6	7	7	8	10	7	10	92
利用目的	通入院・通入所	18	17	21	21	20	20	26	15	22	15	19	23	237
	買 い 物	5	1	2	1	3	1	2	1	3	1	1	0	21
	各種手続き	1	0	1	0	2	1	1	0	1	1	1	0	9
	そ の 他	0	2	0	7	2	2	0	3	3	1	1	0	21
		送迎					迎車			待機				
回 数		291 回					11 回			190 回				
距 離 ・ 時 間		2,353km					113km			291.0 時間				
障がい等利用区分（重複含む）														
		身障			要介護			要支援			その他		合計	
利 用 者 数		134			152			121			0		407	

・住民参加型送迎サービス運転協力会員養成講座

住民参加型送迎サービス（愛川お助け便）の担い手である運転協力会員の不足や高齢化等の課題に対し、新たな運転協力会員の確保を目指し、養成講座を開催した。

期 日 11月23日

場 所 町福祉センター他

講 師 NPO法人かながわ福祉移動サービスネットワーク

参加者 6名

(3)児童・母子福祉

・交通遺児世帯援護金支給事業

交通遺児世帯を激励するため、激励金を支給した。

激励金 1件

・母子福祉会事業への協力

(4)要援護者・要援護世帯等福祉

・被保護世帯入学卒業祝品支給事業

生活保護世帯の児童・生徒に対し、勉学の奨励を行うため、図書カードの支給を行った。

小学校入学 5件 中学校入学 2件 中学校卒業 5件

- ・ 行路人援護事業

支給件数 0 件

- ・ 緊急援護資金貸付事業

貸付件数 7 件 貸付総額 180,000 円

- ・ 生活福祉資金貸付事業

教育支援資金 貸付件数 2 件 貸付総額 591,000 円

- ・ 生活福祉資金貸付事業（特例貸付）

新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業等により、一時的に生活困窮となった世帯に対し、制度の相談対応や貸付申請受付事務を行った。

緊急小口資金 貸付件数 40 件 貸付総額 6,600,000 円

総合支援資金 貸付件数 44 件 貸付総額 24,050,000 円

特例貸付総貸付件数 84 件 貸付金額 30,650,000 円

- ・ 年末激励金支給事業

在宅福祉の一環として低所得世帯、身体障がい者等に年末激励金を支給した。

〔激励金支給者〕

一人暮らし高齢者(85 歳以上)146 人 認知症高齢者 1 人 身体障がい児者(1 級)323 人 知的障がい児者(A1・A2) 71 人 精神障がい児者(1 級)28 人
要援護世帯 5 世帯 福祉団体等 11 団体

支給総額 2,786,000 円

- ・ 災害見舞金支給事業

見舞金支給件数 1 件

- ・ フードバンク運営事業

個人及び団体等から寄託された食品等を生活困窮世帯等へ提供し、生活再建に向けた自立支援及び地域住民の福祉向上に資することを目的に、フードバンク事業を実施した。

寄付者 一般 25 件 受領者 41 件
企業 8 件

- ・ 小学校新 1 年生入学服衣類バンク事業

個人及び団体等から寄託された小学生の入学服を必要とする世帯等へ提供し、サステイナブル（持続可能な）ファッションへの取組みとして、地域住民の福祉向上に資すること目的に、衣類バンク事業を実施した。

受領者 2 件

(1) 日常生活自立支援事業

◆日常生活自立支援事業相談件数

(单位:件)

[illegible]

判断能力の不十分な高齢者、知的障がい者、精神障がい者等の権利擁護を図るため、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理等、身上監護を中心とした日常生活の支援を行うため、法人後見業務を行った。

◆法人後見事業受任者数 後見類型・後 保佐類型・保 補助類型・補 (単位:件)

[illegible]

◆法人後見事業相談件数

(単位:件)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
認知症高齢者等	9	12	15	14	16	12	7	8	10	10	7	9	129
知的障がい者	11	14	16	5	13	6	9	9	14	9	9	10	125
精神障がい者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他・不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	20	26	31	19	29	18	16	17	24	19	16	19	254

・法人後見事業審査会

法人後見事業の業務の公平性、専門性を確保し、事業の適正化を図ることを目的に「法人後見事業審査会」を開催した。

6月10日、9月5日、12月8日、3月10日

(3)成年後見・権利擁護相談会の開催

成年後見制度や遺言の活用、高齢者を狙った消費者被害等に対する専門的なアドバイスを目的に相談会を開催した。

(再掲) 成年後見 16件 遺言 3件

(4)成年後見制度普及啓発講演会の開催(町委託事業)

成年後見制度の普及啓発を目的とした講演会を開催した。

期 日 3月4日

場 所 町福祉センター

講 師 千木良 正 氏(弁護士、社会福祉士)

参加者 55名

(5)権利擁護推進事業顧問弁護士の配置

日常生活自立支援事業、法人後見事業の支援に対する助言、相談への対応、及び今後、複雑・多様化した課題に対応するため、権利擁護推進事業の法律業務を行う弁護士を配置し、権利擁護の推進機能強化を図った。

顧問弁護士 1名配置

7. 地域包括支援センターの運営

(1)高齢者情報の作成・管理共有化

(2)総合相談支援事業の実施

(3)権利擁護業務の実施

(4)包括的継続的ケアマネジメント業務

(5)介護予防ケアマネジメント業務

高齢者が住み慣れた地域で、尊厳あるその人らしい生活の継続ができるように総合相談、権利擁護、介護予防ケアマネジメント等の事業を行った。

◆相談内容件数

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
総合相談事業	147	120	88	102	123	149	134	140	114	95	128	148	1,488
権利擁護事業	7	16	5	6	5	3	8	6	6	1	0	12	75
包括的・継続的ケアマネジメント事業	73	75	97	127	112	120	120	90	86	101	96	105	1,202
介護予防ケアマネジメント事業	269	277	347	334	299	223	248	299	293	267	250	311	3,417
計	496	488	537	569	539	495	510	535	499	464	474	576	6,182

◆予防給付ケアプラン作成件数（介護保険）

(単位：件)

		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
包括	要支援 1	40	41	50	46	44	45	53	50	51	45	42	40	547
	要支援 2	90	97	99	95	102	91	97	97	99	100	98	94	1,159
委託	要支援 1	9	9	8	8	8	8	8	7	6	9	7	6	93
	要支援 2	26	26	25	24	23	23	20	17	18	17	19	19	257
計		165	173	182	173	177	167	178	171	174	171	166	159	2,056

◆介護予防ケアマネジメント作成件数（総合事業）

(単位：件)

		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
包 括	要支援 1	28	27	26	23	25	28	25	29	26	25	23	24	309
	要支援 2	40	42	41	42	38	41	39	40	39	38	40	38	478
	事業対象者	5	6	6	6	8	8	15	16	20	13	11	9	123
委 託	要支援 1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	10
	要支援 2	3	2	2	2	2	2	2	2	2	1	3	2	25
	事業対象者	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
計		78	79	77	74	74	80	82	88	88	78	77	73	948

(6)地域におけるネットワーク構築業務

・地域ケア会議の開催

ケース検討を通して、実態把握・情報交換・考え方等について検討を行った。

第1回4月20日、第2回7月20日、第3回10月19日、第4回1月18日

・関係機関との連携強化を目的に各種会議へ出席した。

○愛川町民生委員児童委員協議会

○愛川町老人クラブ連合会

- 愛川町介護保険・地域包括支援センター運営審議会（再掲）
- 愛川町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定検討ワーキンググループ
- 厚木保健福祉事務所地域食生活対策推進協議会実務担当者会議
- あいかわ介護支援専門員協会
- 地域包括連携会議
- 愛川町成年後見制度利用促進協議会

(7) 地域介護予防活動支援事業

介護予防全般の知識について広く普及啓発することを目的に、老人クラブを中心とした地域の高齢者を対象に講座を開催した。

開催回数 13 回（老人クラブ 11 団体、高齢者サロン 1 団体で開催）
 参加者 194 名
 場 所 町内の公民館、児童館等

(8) 職員の資質向上のため、研修会に出席した。

厚木医療福祉連絡会 あつぎ介護フォーラム 4 月 16 日

「コロナ禍での地域活動～現状と将来を見据えて」

福祉用具専門相談員指定講習会 6 月～7 月全 7 回

認知症疾患医療センター 若年性認知症に関する研修会 8 月 31 日

主任介護支援専門員更新研修 9 月～11 月全 8 回

第 1 回厚木医療福祉連絡会ケアマネジャー部会研修会 10 月 20 日

「ICT を利用した地域医療ネットワーク medicalB. I. G. net®の活用について」

地域包括ケア講演会・厚木市地域福祉推進大会 12 月 4 日

地域包括支援センター職員等養成研修(個別テーマ編 1) 1 月 11 日

「障がい者支援から学ぶ権利擁護の視点」

地域包括支援センター職員等養成研修(個別テーマ編 2) 1 月 11 日・2 月 13 日

「利用者・相談者からのハラスメントについて」

介護支援専門員更新研修Ⅱ 2 月全 3 回

厚木地区医療介護連携多職種研修会 2 月 17 日

「地域の様々なサポートで認知症の方を支えよう」

(9) 認知症初期集中支援チームの運営

認知症の人又はその疑いのある人やその家族に、認知症の早期から関わる専門職からなる支援体制（支援チーム）を構築し、包括的観察、訪問等支援活動、必要に応じ専門医療機関・専門医と連携し、適切な医療サービスや介護サービスによる安定的なサービスへの移行支援をする事業を行った。

◆チーム員相談件数

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
家庭訪問(初回)								1	1				2
家庭訪問(継続)			1			3	1	4	3	2	5	4	23
相談	電話	1	1			1	1	2	3	2	8	2	21
	面接	2				2	6	1			5	5	21
	文書						1			1			2
モニタリング	3			1	3	1	1				2	1	12
チーム員会議		1						2				1	4
関係機関調整		4	1		1	4	2	1	1	1	1	1	17
研修会等													
その他		1	1								1		3
合計	3	9	4	1	4	11	12	11	8	6	22	14	105

・チーム員会議の開催

訪問支援対象者ごとに、観察・評価内容を総合的に確認し、支援方針、支援内容、支援頻度等を検討するため、専門医も含めたチーム員会議を行った。

その他、随時窓口相談終了後、地域包括内で処遇検討等実施した。

医師も含めた会議開催日：5月21日、11月9日、11月30日、3月22日

・啓発活動・研修会等

○職員の資質向上のため、研修会に出席した。

東海大学病院主催 認知症のある人が暮らしやすい街になるために
～求められる知識・理念・言葉～ 2月24日

○令和4年度第3回大和市認知症多職種協働研修

認知症世界の歩き方 デザイン&ダイアログ実践講座 3月23日

○「愛川町認知症ケアパス」を窓口来所者に配布した。

○愛川町介護者の集い「福寿草の会」が発行した介護体験記の冊子を窓口等で配布した。

○9月21日の世界アルツハイマーデーにちなみ、高齢介護課と一緒に役場ロビーにコーナーを設け、認知症に関するパンフレット等を配架した。

○認知症サポーター養成講座を実施した。(再掲)

県立愛川高校1年生、
第一生命厚木支社愛川営業オフィス
愛川町役場職員

○男性介護者から開催希望の声が上がり「介護者のつどい」を開催した。

5月17日 男性介護者3名 福寿草の会2名 地域包括職員2名

6月21日 男性介護者3名 女性介護者1名 福寿草の会1名
地域包括職員2名

2月2日 男性介護者3名 女性介護者2名 福寿草の会1名
地域包括職員2名

8. あいかわ福祉サービス協会の運営（後述）

9. 愛川町ありんこ中津・高峰作業所の運営

(1) 障害者総合支援法による「就労継続支援事業（B型）」の実施

就労することが困難な心身障がい者等が、地域社会の一員として共に働き生活する場所である、ありんこ作業所を本協議会が指定管理者（令和元年度～5年度）として運営を行った。

〔基礎的事項〕（令和5年3月末現在）

- ・入所者 30人
- ・年間入所者 376人（月別入所人数の合計）
- ・所員工賃 4,643,512円（1人平均11,289円／月）
- ・労働日数計 6,026日（1人平均16.02日／月）
- ・職員 所長（管理者）1名
中津 主任指導員（1名） 補助指導員（4名）
高峰 主任指導員（2名） 補助指導員（5名）

◆就労継続支援B型事業 利用回数

（単位：回数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
中津作業所	321	319	352	296	288	301	287	285	271	251	304	350	3,625
高峰作業所	195	202	251	233	216	215	211	196	174	163	156	189	2,401
計	516	521	603	529	504	516	498	481	445	414	460	539	6,026
入所者数	34	33	33	33	32	31	30	30	30	30	30	30	376

(2) 就労継続支援事業の実施

〔就労に必要な技能習得訓練〕

軍手の洗濯、DVD解体、ブラインド部品の検品、乾燥野菜の製造 他

〔人間関係の習得指導、基礎的な生活習慣習得の指導〕

新型コロナウイルス感染拡大防止のため各種事業を中止とし、代替事業として所員を対象におたのしみ会を実施した。

〔その他〕

ケース会議（年1回）、職員会議（毎月）、保護者会（随時）、
避難訓練（年2回）

10. 苦情解決第三者委員会の設置

利用者からの苦情に対して、弁護士、社会福祉士、本会評議員から選任する第三者委員を設置し、苦情解決に向け委員会を開催した。

開催日 6月30日 令和4年度の苦情・意見件数 13件

安定充実した組織運営体制の整備に向けて

1. 計画及び組織体制・運営の強化に向けて

(1) 社会福祉協議会会員加入の促進

各行政区の役員等を通じて、社協会員の加入促進を行った。

(2) 理事会・評議員会・監事会等の定例開催

- 理事会の開催（6回） ○評議員会の開催（3回）
- 監事会の開催（決算監査5月6日）、（上期監査11月1日）
- 正副会長会議（2月24日）
- 年末たすけあい募金配分会議（12月6日）
- ボランティアセンター運営委員会、社会福祉基金管理委員会、ボランティア活動振興基金管理委員会（2月17日）

(3) 情報化推進事業の継続

広報誌、ホームページで財務状況等を公表した。

(4) 町計画策定への参画

町計画策定の構成員として参画した。

- 愛川町障がい者計画
- 愛川町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画
- 愛川町生涯学習推進調整会議
- 愛川町男女共同参画行政推進会議

2. 安定的な財政運営に向けて

(1) 社協会員全世帯加入の促進

地域住民が参加した自主組織としての基盤の確立と自主財源の確保を図るため、会員加入の促進を図った。

	特別（口）	賛助（口）	一般（口）	合計（口）	金額（円）
行 政 区	17	106	6,814	6,937	3,606,950
行政区未加入者等	0	9	0	9	9,000
事 業 所	74	0	0	74	370,000
合 計	91	115	6,814	7,020	3,985,950

※会費額（一口） 特別会員 5,000 円 賛助会員 1,000 円 一般会員 500 円

※会員に対するサービスとして、わた菓子機、かき氷機、ポップコーン機等の貸出しを行った。

(2) 寄付金品の有効活用

ボランティアセンターに寄託された金品を、寄託者の趣旨に基づき配分した。

寄 付 金 66 件 4,050,909 円

(3) 基金及び事務資金の適切な管理・運用

・社会福祉基金の造成

民間社会福祉事業の振興と、地域福祉活動の推進を図ることを目的に設置している社会福祉基金の充実強化を図った。

積 立 金 2,733,982 円

基金保有額 112,712,226 円（令和 5 年 3 月末）

・ボランティア活動振興基金の造成

社会福祉意識の高揚とボランティア活動の積極的振興を図ることを目的に設置しているボランティア活動振興基金の充実強化を図った。

積 立 金 1,002,775 円

基金保有額 34,504,669 円（令和 5 年 3 月末）

(4) 収益事業の運営

福祉センターのふれあいショップ希望の運営のほか、役場庁舎、中津公民館などに飲料の自動販売機を設置し、自主財源の確保に努めた。

3. 事務局体制の強化に向けて

(1) 事務局体制の充実

事務局長	河野 敦志（専任）	主 幹	山野 篤（専任）
副 主 幹	野口 大介（専任）	主 査	村上 康恵（専任）
主 査	井上 晴香（専任）	主任主事	山内 快水（専任）
主 事	本田 奈美（専任）	主 事	野口 洸人（専任）
主 事	奈良田 明（専任）	主 事	藤井 健人（専任）
地域包括センター長	皆川とく江（嘱託）	サービス協会C0	田中 智子（嘱託）
移 送 員	野口 典幸（非常勤）	介護支援専門員	志茂久美子（嘱託）

(2) 専任職員スキルアップ支援

専任職員の資質向上、専門性を高めるため専門資格取得を支援した。

精神保健福祉士資格取得

福祉用具専門相談員資格取得

(3) 備品機材等の整備

社協としての必要な備品、機材を整備した。

4. 団 体 事 務

福祉団体等を支援育成するため、次の団体事務局を担当し運営強化に努めた。

神奈川県共同募金会愛川町支会

愛川町ボランティア連絡協議会

愛川町手をつなぐ育成会

愛川町母子福祉会

あいかわ福祉サービス協会の運営

町民の参加と協力のもとに、家事援助・介助などを必要とする世帯の福祉向上を図り、町民の連帯と相互扶助を促進することを目的に、あいかわ福祉サービス協会の運営にあたった。

◆行政区別会員数

(単位：人)

行政区	会員区分		利 用 会 員 の 世 帯 区 分						
	協 力	利 用	高 齢	障がい	傷 病	母 子	父 子	出 産	その他
川 北	1	0	0	0	0	0	0	0	0
宮 本	0	1	1	0	0	0	0	0	0
原 臼	0	0	0	0	0	0	0	0	0
両 向	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細 野	0	1	0	0	1	0	0	0	0
田 代	1	0	0	0	0	0	0	0	0
角 田	1	0	0	0	0	0	0	0	0
三 増	0	0	0	0	0	0	0	0	0
箕 輪	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小 沢	1	0	0	0	0	0	0	0	0
上 熊 坂	2	3	1	2	0	0	0	0	0
熊 坂	0	1	0	0	1	0	0	0	0
下谷八菅山	0	0	0	0	0	0	0	0	0
二 井 坂	1	0	0	0	0	0	0	0	0
桜 台	0	1	0	1	0	0	0	0	0
半 縄	0	0	0	0	0	0	0	0	0
坂 本	0	0	0	0	0	0	0	0	0
六 倉	1	3	2	0	1	0	0	0	0
大 塚	2	4	4	0	0	0	0	0	0
桜台団地	0	1	1	0	0	0	0	0	0
春 日 台	1	2	2	0	0	0	0	0	0
合 計	11	17	11	3	3	0	0	0	0

◆会員の年齢区分

(単位：人)

区 分		20 歳未満	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代	80 代	90 代	合 計
利用会員	男性	0	0	0	0	0	1	1	1	0	3
	女性	0	0	1	0	1	1	2	9	0	14
協力会員	男性	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	女性	0	0	0	3	0	4	2	1	0	10

◆利用頻度

(単位:人)

週 1 回	週 2 回	週 3 回	週 4 回	週 5 回	1～2 回 ／月	5～6 回 ／年	1～2 回 ／年	登録のみ	合計
7	2	0	0	0	4	0	1	3	17

◆利用延べ時間

(単位:時間)

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
34	42	42	38	35	35	48	29	39	27	30	36	435

◆利用延べ人数

(単位:人)

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
30	37	36	31	30	32	38	26	35	27	27	35	384

◆定期訪問延べ回数

(単位:回)

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
9	6	6	6	5	5	10	8	11	11	5	6	88

◆家事援助・身体介護に関するサービス活動(利用)状況

(単位:回)

区 分		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
家事援助	掃 除	17	24	21	19	17	19	21	15	16	16	15	18	218
	洗 濯	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
	買 い 物	4	7	5	5	7	5	7	6	7	4	4	5	66
	調 理	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	4
	そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2
	小 計	21	31	26	24	24	24	28	22	30	20	19	23	292
身体介護	散 歩	6	4	6	4	3	4	7	3	6	3	5	6	57
	通 院	1	0	1	1	0	1	3	2	2	1	2	2	16
	食 事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	排 泄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	着 脱	0	0	4	4	5	3	0	0	0	0	0	0	16
	リハビリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	話し相手	21	24	25	16	18	20	23	14	19	17	15	20	232
	入 浴	3	5	4	4	5	3	5	1	0	0	0	0	30
	保 育	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	6	9	9	6	8	8	11	5	9	2	5	9	87
	小 計	37	42	49	35	39	39	49	25	36	23	27	37	438
合 計		58	73	75	59	63	63	77	47	66	43	46	60	730

理 事 会 議 決 事 項

理事会	議案番号	件 名	議決日	結果
第 1 回	議案第 1 号	令和 3 年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会 事業報告の承認について	R4.5.13	承認
	議案第 2 号	令和 3 年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会 決算の承認について		〃
	報 告	監事会の監査結果報告		承認 推薦 決定
	報 告	会長の職務執行状況について		
	議案第 3 号	理事・監事候補者の推薦について		
	議案第 4 号	第 1 回評議員会の招集について		
第 2 回	議案第 5 号	社会福祉法人愛川町社会福祉協議会ハラスメント の防止に関する規程の制定について	R4.7.8	同意
	議案第 6 号	社会福祉法人愛川町社会福祉協議会日常生活自立 支援事業実施要綱の一部改正について		同意
	議案第 7 号	第 2 回評議員会の招集について		決定
第 3 回	議案第 8 号	令和 4 年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会資 金収支補正予算（第 1 号）について	R4.12.14	同意
	議案第 9 号	理事・監事候補者の推薦について		推薦
	議案第 10 号	評議員の辞任に伴う後任評議員候補者の推薦につ いて		推薦
	議案第 11 号	評議員選任・解任委員会の招集について		決定
	議案第 12 号	社会福祉法人愛川町社会福祉協議会職員給与規程 の一部改正について		同意
	議案第 13 号	社会福祉法人愛川町社会福祉協議会非常勤職員・嘱 託職員賃金基準の一部改正について		同意
	議案第 14 号	一般会員、賛助会員、特別会員入会申込みの承認に ついて		承認
	報 告	令和 4 年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会上 半期財務状況監査（4～9 月）結果報告		承認
	報 告	会長の職務の執行状況について		承認
第 4 回	議案第 15 号	社会福祉法人愛川町社会福祉協議会正副会長の選 定について	R4.12.14	選定
第 5 回	議案第 16 号	令和 4 年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会資	R5.3.3	同意

	議案第 17 号	金収支補正予算（第 2 号）について		同意
	議案第 18 号	社会福祉法人愛川町社会福祉協議会非常勤職員・嘱託職員賃金基準の一部改正について		承認
	議案第 19 号	役員等賠償責任保険契約の内容について		同意
	議案第 20 号	令和 5 年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会事業計画について		〃
	議案第 21 号	令和 5 年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会資金収支予算について		決定
第 6 回	議案第 22 号	社会福祉法人愛川町社会福祉協議会定款施行細則の制定について	R5.3.23	同意
	議案第 23 号	社会福祉法人愛川町社会福祉協議会職務権限規程の一部改正について		〃
	議案第 24 号	社会福祉法人愛川町社会福祉協議会庶務規程の一部改正について		〃
	議案第 25 号	社会福祉法人愛川町社会福祉協議会服務規程の一部改正について		〃
	議案第 26 号	社会福祉法人愛川町社会福祉協議会個人情報保護規程の一部改正について		〃
	議案第 27 号	社会福祉法人愛川町社会福祉協議会特定個人情報取扱規程の一部改正について		〃
	議案第 28 号	社会福祉法人愛川町社会福祉協議会日常生活自立支援事業実施要綱の一部改正について		〃
	議案第 29 号	法人後見事業審査会委員の選任について		〃
	議案第 30 号	令和 5 年度資金の預入れ先について		同意
	議案第 31 号	社会福祉法人愛川町社会福祉協議会緊急援護資金償還金の不納欠損処理の承認について		承認

その他業務執行に関する協議事項・報告事項

理 事 会	件 名
第 1 回	令和 4 年度ボランティア育成計画について 令和 4 年度ふれあい広場について 今後の日程について
第 2 回	令和 3 年度中に寄せられた苦情について

	役員視察研修について
第 3 回	令和 5 年福祉団体合同新年賀詞交歓会について 福祉講演会、ボランティアのつどいについて 配布資料について ○法人後見事業の実施状況について ○共同募金運動について ○各事業所の運営状況について ア．地域包括支援センターの運営状況について イ．就労継続支援 B 型事業の運営状況について
第 4 回	今後の日程について
第 5 回	ボランティアセンター運営委員会、社会福祉基金管理委員会、ボランティア活動振興基金管理委員会の審議結果について 年間事業予定について 今後の予定について
第 6 回	法人後見事業の受任状況について 就労継続支援 B 型事業の運営状況について 地域包括支援センターの運営状況について その他

評 議 員 会 議 決 事 項

評議員会	議案番号	件 名	議決日	結果
第 1 回	議案第 1 号	理事の辞任に伴う後任の選任について	R4.6.1	選任
	議案第 2 号	令和 3 年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会事業報告の承認について		承認
	議案第 3 号	令和 3 年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会決算の承認について		〃
	報 告	監事会の監査結果報告		
第 2 回	議案第 4 号	理事の辞任に伴う後任の選任について	R4.12.14	選任
	議案第 5 号	監事の辞任に伴う後任の選任について		〃
	議案第 6 号	令和 4 年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会資金収支補正予算（第 1 号）の承認について		承認

第 3 回	議案第 7 号	理令和 4 年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会資金収支補正予算（第 2 号）の承認について	R5.3.23	承認
	議案第 8 号	令和 5 年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会事業計画について		〃
	議案第 9 号	令和 5 年度社会福祉法人愛川町社会福祉協議会資金収支予算について		〃

その他の協議事項・報告事項

評議員会	件 名
第 1 回	令和 3 年度社会福祉法人神奈川県共同募金会愛川町支会事業報告並びに決算報告について
第 2 回	会員加入結果について 共同募金運動について ア．赤い羽根共同募金の状況について イ．年末たすけあい募金の状況について 令和 5 年福祉団体合同新年賀詞交歓会について 福祉講演会、ボランティアのつどいについて
第 3 回	令和 5 年度社会福祉法人神奈川県共同募金会愛川町支会事業計画並びに資金収支予算について 社協の年間事業日程について 令和 5 年度社会福祉協議会会費納入のお願いについて その他

役 員 に 関 す る 事 項

(敬称略)

年月日	摘 要
R4.6.1	役職の異動等による退任に伴い、次の方が就任した。 (理事) 中村 美雪 退任 後任に 和田 康
R4.12.14	役職の異動等による退任に伴い、次の方が就任した。 (理事) 石井 康弘 退任 後任に 小島 重夫 (監事) 小島 重夫 退任 後任に 深沢 修

評 議 員 に 関 す る 事 項

(敬称略)

年月日	摘 要
R5.1.19	役職の異動等による退任に伴い、次の方が就任した。 (評議員) 橋本 照雄 退任 後任に 小曾根 潔 勝又富美子 退任 後任に 天野 裕幸 足立原 泰 退任 後任に 中村 隆幸

評 議 員 選 任 ・ 解 任 委 員 会 議 決 事 項

選任・解任委員会	件 名	結果
R5.1.19	評議員の選任について	同意